

様式

平成〇年〇月〇日

国土交通大臣 殿

住 所
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名又は名称
(一社)〇〇〇観光協会
会長 〇〇 〇〇

押印は不要です

**平成29年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金
(地方での消費拡大に向けたインバウンド対応支援事業(観光拠点情報・交流施設))要望書**

平成29年度訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業費補助金(地方での消費拡大に向けたインバウンド対応支援事業(観光拠点情報・交流施設))について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

別紙1 観光拠点情報・交流施設の概要

補助対象事業者名 (一社)〇〇〇観光協会

観光拠点(地域の観光名所)	
観光拠点名	〇〇城
観光拠点概要	【特色】 〇〇〇年に築城され、〇〇〇年の〇〇合戦では、熾烈な攻城戦が繰り広げられたことで有名。特に二の丸にある〇〇櫓は、江戸時代後期に建設され、国の指定文化財となっている。
	【インバウンド来訪の現状】 〇〇城には年間を通して多くの観光客が訪れており、訪日外国人旅行者については全体の3割ほどを占めている。特に、中国、台湾、香港からの旅行者が8割を占め、団体旅行者が中心だが、近年では個人旅行の形態も増加傾向にある。平成27年度においては、訪日外国人旅行者数は〇〇〇人(対前年度比〇〇%増)となっている。
	【インバウンド誘客のための取組み】 HPやパンフレットを英語にも対応させているほか、城内の案内標識や注意書き等も英語を併記している。また、海外でもプロモーション活動も積極的に行い、H28は近年増加傾向にある中国、台湾でのトップセールスを行うとともに、現地旅行会社と協力し、旅行商品の開発を行った。

観光拠点情報・交流施設			
施設名	〇〇城インフォメーションセンター		
住所	東京都〇〇市〇〇町〇〇番地	開設(予定)日	平成18年6月1日
設置主体	〇〇市	地方公共団体	運営主体 (一社)〇〇観光協会
施設の概要 ※観光拠点との関連性について記載してください。	〇〇城がある〇〇城公園の一角にあり、〇〇城の歴史の紹介や、城主ゆかりの武具等を展示することで、〇〇城の知識や理解を深める。		
インバウンドの来訪状況 (新設の場合は、立地地域の年間入込客数)	国内旅行者数 約 49,000 人/年	訪日外国人旅行者数 約 21,000 人/年	総計 約 70,000 人/年
機能要件	観光拠点に関する情報発信の具体的内容		
	【現状】	〇〇城の築城の様子や歴代城主、〇〇城での合戦の様子を紹介	
	【事業実施後】	城下町の文化等紹介及び、〇〇城公園内にある武家屋敷・周辺の商店街の歴史展示を追加	
	観光拠点に関する情報発信の方法・手段		
	【現状】	展示パネル(英訳付き)、パンフレット(英語版あり)、観光ガイドボランティア(英語対応可・常駐)	
	【事業実施後】	デジタルサイネージを活用し、〇〇城の紹介や当時の城下町の様子を多言語(英・中(繁・簡)・韓)で紹介	
	観光拠点に関する情報発信の対応言語		
	【現状】	英語	
	【事業実施後】	英語・中国語(繁・簡)・韓国語	
	提供する観光拠点に関連した観光サービス(体験・学習等)の具体的内容		
【現状】	〇〇城主代々伝わる甲冑(レプリカ)の試着体験		
【事業実施後】	城下町周辺で代々受け継がれる〇〇染めの実演及び来館者への〇〇染め体験(休日限定)		
立地要件 ※複数に該当する場合は、各欄から該当する立地要件を選択してください。	カテゴリーⅡ以上のJNTO認定外国人観光案内所が立地する地域 広域観光周遊ルート形成計画の広域観光拠点地区 観光地魅力創造事業の認定地域 その他インバウンド受入の課題に取り組む地域		
立地要件で「その他～」を選択した場合、その取組の詳細を記載ください。	(例) 日本版DMO候補法人に登録されており、外国人旅行者の動向調査を踏まえたプロモーション活動や市内飲食店における多言語対応、外国人観光案内所の設置等を推進している。		
他の補助制度等の活用の有無 (活用している場合は具体的に記入下さい。)*2	国	特になし	
	都道府県	特になし	
	その他	特になし	
立地要件に当てはまらない場合でも、国の認定を受ける等、その地域におけるインバウンド受入れに対する取組や今後インバウンドの需要が見込まれる理由・要因を具体的に記載ください。			
他の補助金等の計画区域内に対象施設がある場合は、補助対象が重ならないためにその計画中における施設の位置づけを調整する必要があります。			

設置主体(補助対象事業者)			
住所	東京都〇〇市〇〇町〇〇番地		
所属部署・担当者名	〇〇市 観光課 観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話(△△△)-△△△-△△△ FAX(△△△)-△△△-△△△	連絡先(メールアドレス)	△△@△△△. △△△. △△

別紙1-2 観光拠点情報・交流施設の事業計画

【事業全体について(事業が複数年度にかかる場合)】

○目的・内容

現状、日・英でしか情報発信していなかったが、中国・韓国からの旅行者が増加傾向にあるため中(繁・簡)・韓での情報発信を充実させる。また、城下町の文化等の情報の充実や、〇〇染め体験スペース設置により、より〇〇城及び周辺地域の理解を深められる施設として整備する。

○事業費及び内容

(税抜き、単位：円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	総額
事業費		60,000,000	5,000,000		65,000,000
内容		〇〇交流スペースの改修、掲示物の多言語化、デジタルサイネージの整備	パンフレットの多言語化(英・中(繁・簡)・韓)、タブレットの購入		

【今年度の補助申請事業について】

○補助申請事業の目的・内容

城下町周辺で代々受け継がれる〇〇染めの実演及び体験のための交流スペース設置工事、日・英のみの表記である館内掲示物の多言語化(英・中(繁・簡)・韓)、城下町の様子を多言語(英・中(繁・簡)・韓)で紹介するためのデジタルサイネージの取付工事

○平成29年度 事業の工程

工程	平成29年8月	9月	10月	11月	12月	1月
整備・改良						
掲示物の多言語化						
デジタルサイネージの整備						

【添付資料】

- 設計図、図面等
- 観光拠点と観光拠点情報・交流施設の位置関係がわかる地図等
- 補助対象の概要がわかる資料
- 算出基礎となる見積書(複数事業者からの見積書をご用意ください)
- 地方公共団体等の補助(予定)額等を確認できる資料(例:地方公共団体からの交付決定書、予算書)

別紙2 事業計画

補助対象事業者名 (一社)〇〇〇観光協会

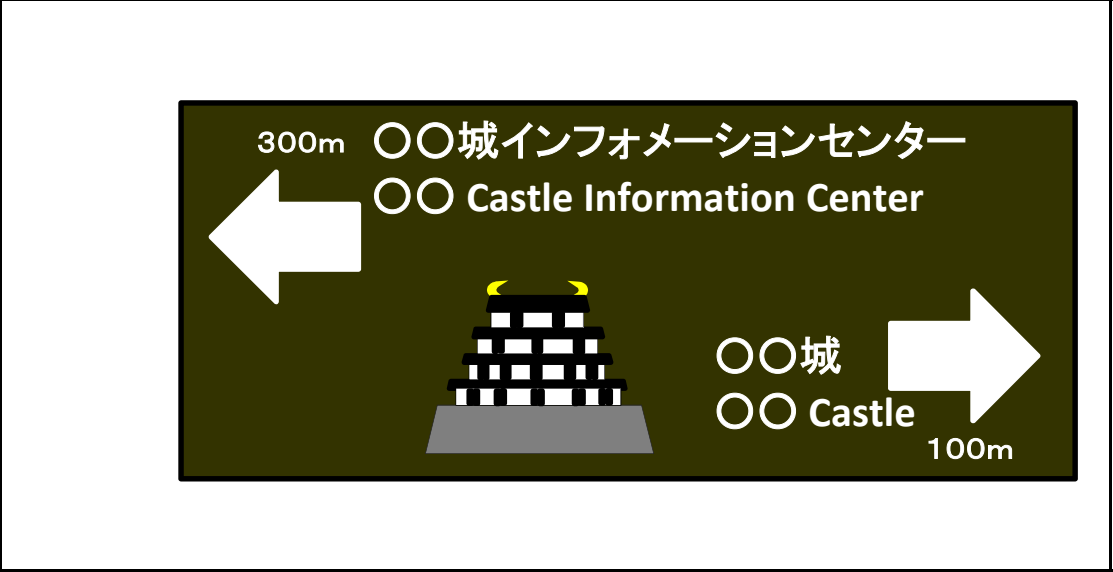
(税抜き、単位：円)

	補助対象事業	補助対象事業の目的・内容	補助対象設備	補助対象事業の着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
					負担者	負担額			
1	観光拠点情報・交流施設の整備・改良に要する経費	〇〇染めの実演及び体験のための交流スペース設置工事	交流体験スペース設置のための内装工事	着手予定日 H29. 8. 1 完了予定日 H29. 11. 30		15,000,000	45,000,000	15,000,000	※見積書No. 1に該当(〇〇染め体験設備導入費用(5百万円)は補助対象外経費として計上)
					国	15,000,000			
2	観光拠点情報・交流施設の整備・改良に要する経費	掲示物の多言語化(中(繁・簡)・韓)	・翻訳費用 ・展示パネル製作・取付費用	着手予定日 H29. 11. 1 完了予定日 H29. 11. 30		2,000,000	6,000,000	2,000,000	※見積書No. 2に該当
					国	2,000,000			
3	観光拠点情報・交流施設の整備・改良に要する経費	デジタルサイネージの設置	・デジタルサイネージ機器購入・費用 ・コンテンツ翻訳費用	着手予定日 H29. 11. 1 完了予定日 H29. 11. 30		1,333,333	4,000,000	1,333,333	※見積書No. 3に該当
					国	1,333,333			
計						60,000,000	55,000,000	18,333,333	

別紙3 案内標識デザイン

補助対象事業者名 (一社)〇〇〇観光協会

複数の案内標識を設置する作成する場合は、それぞれ作成してください。

項目	内容
整備する案内標識の種類	ア) 観光拠点情報・交流施設の場所を誘導する看板等
表記する言語	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
設置箇所	最寄り駅である〇〇駅から〇〇城インフォメーションセンターへのルート上
デザイン案	

別紙4 無料公衆無線LAN環境概要

補助対象事業者名 (一社)〇〇〇観光協会

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式 及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式の併用方式
		上記以外(備考欄に詳細を記入)
共通シンボルマーク 「Japan.Free Wi-Fi」の掲出		掲出する ・ 掲出しない
備考		<div data-bbox="817 723 1161 943" style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block; margin: 10px;"> <p style="color: red; text-align: center;">共通シンボルマークを掲出していただくことが必須となります。</p> </div>

別紙5 ホームページ等コンテンツ概要

補助対象事業者名 (一社)〇〇〇観光協会

複数の情報発信媒体のコンテンツを作成する場合は、それぞれ作成してください。

情報発信媒体		ホームページ ・ デジタルサイネージ ・ その他()	
情報の種別		具体的内容	言語
観光拠点情報	【現状】		
	【事業実施後】	〇〇城に関する歴史・文化	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
観光情報	【現状】		
	【事業実施後】	・〇〇市で実施されるイベント情報 ・〇〇城インフォメーションセンターで実施されるイベント情報	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
交通機関情報	【現状】		
	【事業実施後】	・△△鉄道時刻表 ・□□バス時刻表	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
災害情報	【現状】		
	【事業実施後】	・地震に関する情報 ・大雨等天候に係る警報情報	英語・韓国語・中国語(繁体字・簡体字)
その他	【現状】		
	【事業実施後】		

【観光拠点】

外観写真

写真を貼付してください

【必須】

※ 適宜、枠を追加して写真を貼付してください。

その他、観光拠点に関して参考となる写真等

写真等を貼付してください

【任意】

※ 適宜、枠を追加して写真を貼付してください。

【観光拠点情報・交流施設】

外観写真(新設の場合は、パース図等)

写真又はパース図等を貼付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

観光拠点情報・交流施設の内観(新設の場合はパース図等)

写真又はパース図等を添付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

【観光拠点情報・交流施設】

観光拠点に関する情報発信(展示物、掲示物等)の状況(新設の場合はパース図等)

写真又はパース図等を添付してください
【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

補助対象事業実施箇所

写真を添付してください
【施設改修等を実施する場合のみ】
例) 多言語化する掲示物、改修工事を施工する箇所
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

【施設名称】 ○○城インフォメーションセンター

(一社) ○○○観光協会

別紙6

○○県○○市

【立地】 広域観光周遊ルート形成計画の広域観光拠点地区

○○城



特色

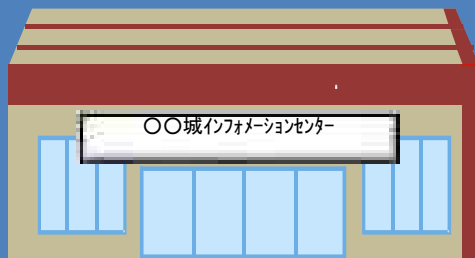
・○○○年に築城され、○○○年の○○合戦では、熾烈な攻城戦が繰り広げられたことで有名。特に二の丸にある○○櫓は、江戸時代後期に建設され、国の指定文化財となっている。

インバウンドの現状・取組

・○○城においては、中国、台湾、香港からの旅行者がインバウンドの8割を占め、平成27年度において○○○人（対前年度比○○%増）来訪している。
・当施設のHPやパンフレットを英語にも対応させているほか、城内の案内標識や注意書き等も英語を併記している。また、中国、台湾でのトップセールスを行うとともに、現地旅行会社と協力し、旅行商品の開発を行った。

観光拠点

観光拠点情報・交流施設



既存又は新設する施設・
スペースのイメージ

観光拠点との
関係性（位置関係）

・○○城がある○○城公園の一角に位置し、○○城を訪れる旅行者が当該施設に立ち寄り、○○城の歴史をより詳しく知ることができる施設となっている。

現状

【施設概要】

・観光客に対し、○○城の築城の様子や○○城での合戦の様子といった○○城に関する歴史を紹介し、城主ゆかりの武具等を展示することで、知識や理解を深めてもらう。
・中華圏の観光客が増えている中で、館内掲示物等の情報発信が日本語と英語表記のみで対応しているのが現状であり、その他の言語表記を要望する意見も出ている。

事業概要

【情報発信】

・日・英のみの表記である館内掲示物の多言語化（英・中（繁・簡）・韓）
・城下町の様子を多言語（英・中（繁・簡）・韓）で紹介するためのデジタルサイネージの取付工事

【交流機能】

・城下町周辺で代々受け継がれる○○染めの実演及び体験のための交流スペース設置工事

【事業実施の効果】

・城下町の文化等も新たに紹介することで、周辺の武家屋敷や商店街等へ観光客が訪れるよう回遊性を高めることが可能となる。
・館内掲示物等の対応言語を増やすことで、より外国人旅行者に対する情報発信機能が向上し、観光拠点に関する知識・理解が深まる。

【事業期間】 平成29年8月～平成29年11月

【総事業費】 55,000千円